

オアシススケッチ

●収穫が待ち遠しい



一列に並んで苗を植える子どもたち

南部小学校の5年生児童77人が6月8日、小学校近くの柳野智造さん（高岡）の水田で、田植え体験をしました。1組と2組が交代で田んぼに入り、クラス全員が一列に並んで「祭り晴」の苗を植えました。

泥の中に足が沈んでいくと声を上げる子どもたち。始めは「気持ち悪い」とその感触に戸惑っていましたが、すぐに慣れると楽しげに苗を植えていました。柳野さんは「稲の成長を確かめに今後も見に来てください」と、泥だらけになった子どもたちに話しました。

学校では、手伝いなどでお世話になった人たちを招いて「収穫祭」を11月に行います。

●むし歯予防デーで歯科健診



フッ素を塗ってもらう子ども

町と半田歯科医師会が共催で6月5日、保健センター（オアシスセンター）で「むし歯予防デー」として歯科健診とフッ素塗布を行いました。

会場を訪れた265人は、歯科医師による健診で、虫歯がないかチェックしてもらいました。

健診後、子どもたちは歯の表面にフッ素を塗ってもらうのですが、椅子に座り歯医者さんを前にすると緊張気味。フッ素を塗る前や塗ってもらう間、力が入ってしまい、なかには泣き出してしまう子も。先生が「終わったよ」と言うのと安心し、ようやく笑顔になる子どもたちでした。



○五月三十一日(木)
二週間前に植えたゴーヤとパッションフルーツが元気になるように、少量ですが肥料を与えてみました。
活力あふれ、つるがぐんぐんと勢いよくネットへと伸びていくことを期待します。
アサガオの芽が、ダンゴ虫の食事になっているようです。種をまいて新芽が出てきても、食べられてしまい成長しません。アサガオが育つように、何か対策を考えないと。

○六月十一日(月)
パッションフルーツに、つぼみらしきものが確認できました。
—メートルほどの高さになるまではしばらく時間がかり、その後は一気に成長すると聞いていたので、つぼみがつくのはまだ先と思っていました。
予定よりもかなり早い展開ですが、楽しみが一つ増えました。



□問い合わせ先 建設環境課
境係
☎(48)1111 (内310)

帰ってきた
「緑のカーテン」
栽培に挑戦 (第二回)